

国際栄養調査(International Nutrition Survey 2013)への参加

1. 概要

(1) 目的

近年、集中治療領域において適切な栄養療法が予後を改善すると示唆されています。カナダのクィーンズ大学の呼びかけで全世界の ICU が参加する国際栄養調査に今回初めて当院 ICU も加わることになりました。これによって、当院 ICU の栄養療法を国内・アジア・世界で実践されているものと比較・検討することができるようになります。この結果を踏まえて、重症患者さんの栄養療法の改善を図っていきたいと考えています。

(2) 方法

診療録の記載からデータを収集して、インターネットを通じてクィーンズ大学のデータベースに登録します。調査終了後、分析結果が各参加施設に報告されます。

(3) 対象

18 歳以上で ICU 入室時、または入室 48 時間以内に人工呼吸器を装着しており、72 時間以上 ICU に滞在した患者さんを対象とします。

2. 調査が行われる場所

・当院 ICU

3. 対象患者さんがこの調査で不利益を受ける可能性について

- ・この調査のために対象患者さんに新たに検査等を行う事はありません。費用負担も発生しません。
- ・診療の記録を後から分析しますので、この調査が対象患者さんの診療内容に影響を与えることはありません。

4. 調査登録の拒否

- ・この調査に対する登録を希望しない場合は、申し出いただくことにより登録を拒否することができます。

5. 個人情報保護について

- ・調査にあたっては、個人情報を直接同定できるような情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。

6. 臨床研究倫理委員会の承認

- ・この調査に当院臨床研究倫理委員会の承認を受けております。

7. 問い合わせ等の連絡先

日本赤十字社医療センター 集中治療部 齋藤 豊

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 電話：03-3400-1311 PHS66077